

☆☆☆小野わかば幼稚園☆☆☆

末のまちわかばたんけんたいの素敵な冒険

報告：郡山女子大学 短期大学部 幼児教育学科 柴田卓

◎第3回 9月6日 「歴史・絶景探検in東堂山・緑とのふれあいの森公園」

第3回は、本格的な探検に挑戦しました。東堂山でバスを降り、1時間の山道を登りながら緑とふれあいの森公園を目指しました。「ここ来たことある」「知ってる」と元気な子どもたち。キノコを探したり、きれいなお花を探したり、看板を見つけては「こっちだ」と探検隊になりきりながら進んでいきます。それでも後半になると「もう歩けない」と弱音を吐く子どもちらほら。でもみんながいるから不思議と、あと少し、あと少しと最後まで全員が登り切りました。目的地に到着すると、高台から見下ろす景色がとってもきれい。そして第1回で来た「あの公園だ」と安心した様子。さっきまで弱音を吐いていた子どもたちも、鬼ごっこや遊具で遊びはじめ、その姿は少しだけ成長したようにたくましく見えました。



◎第4回 10月18日 「歴史・絶景探検in古峯遊歩道・諏訪神社」

第4回は、古峯遊歩道の展望台から夏井川を見ながら「ヤッホーと叫ぶ」というのがミッションでした。前回の山道を登り切った自信からなのか、落ち着いた様子でスタートしました。遊歩道を歩きながら、ホウノ葉やドングリを拾ったりと秋ならではの拾いものを楽しみました。なんなく展望台に到着し、最高の景色を見ながら全員で力いっぱい「ヤッホー」と何度も叫びました。その後、秋の色いろビンゴを楽しみ、展望台付近でお弁当を食べました。まだまだ遊び足りない様子でしたが、次の目的地である諏訪神社へ向けて出発。しばらく歩くと、圧倒されるほどの大杉に遭遇。子どもたち全員で手をつないで幹の大きさを計測しました。生まれ育った町にこんな素敵な神社があることは誇りですね。今回も達成感に満ちた探検になりました。



◎第5回 11月1日 「秋の味覚と焚き火を楽しもう！」

in緑とのふれあいの森公園」

第5回は、緑とのふれあいの森公園でちびっこ芋煮会を行いました。芋煮の野菜はすべて町内産で、お味噌もこんにやくも手作り。ばら組さんは、薪を拾い、みんなが持ち寄ったお米を釜で炊くというミッション。お米をといで大量に薪を集めて火をおこし、釜から溢れる蒸気とお米の匂いを嗅ぎました。ゆり組さんは、ドキドキしながら野菜カットに挑戦。ダイコンやニンジンなど、なんと40人分です。切っている子どもたちより、見ている先生の方がドキドキしました。お米も炊けて、おにぎり作りに挑戦。おにぎりができたら芋煮も完成し、最高の芋煮パーティーになりました。子どもたちが「なんか、おいしい」と口ずさんでいたのが印象的でした。みんなで作って、お外で食べたなら、やっぱり「なんか、おいしい」よね。

